

平成19年第4回川崎市議会定例会

請願陳情文書表

(その2)

請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請 願 提 出 者	紹 介 議 員	要 旨	付託委員会
17	19. 9. 28	悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める意見書を政府等に提出することを求める請願	横浜市中区 神奈川県司法書士会	嶋 崎 嘉 夫 東 正 則 小 林 貴美子 竹 間 幸 一 山 口 和 子 猪 股 美 恵	<p>国会等に対し、クレジット契約を利用した悪質商法被害・過剰与信被害の防止のため、割賦販売法を以下のとおり抜本的に改正するよう求める意見書を提出していただくようお願いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 過剰与信規制の具体化 クレジット会社が、顧客の支払能力を超えるクレジット契約を提供しないように、具体的な与信基準を伴う実効性ある規制を行うこと。 2 不適正与信防止義務と既払金返還責任 クレジット会社には、悪質販売行為等にクレジット契約を提供しないように、加盟店を調査する義務だけでなく、販売契約が無効等であるときは、既払金の返還義務を含むクレジット会社の民事共同責任を規定すること。 3 割賦払い要件と政令指定商品制の廃止 1～2回払いを適用対象に含め、政令指定商品制を廃止することにより、原則としてすべてのクレジット契約を適用対象とすること。 4 登録制の導入 個品方式のクレジット事業者に、登録制を設け、契約書面交付義務等を規定すること。 	市民委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
18	19. 10. 1	視覚障害者移動支援事業の改善に関する請願	宮前区 川崎市視力障害者 福祉協会	廣田 健一 織田 勝久 岩崎 善幸 宮原 春夫 佐々木 由美子 猪股 美恵	平成18年10月から始まった川崎市の視覚障害者移動支援事業について、本会は同年11月27日付けで改善要望を市議会議長及び市長あて提出したところですが、19年度事業においてもこの改善要望事項はほとんど実現されていません。 ここに改めて、特に次の事項の改善を、本会として心から請願申し上げます。 1 利用目的区分の改善（川崎市が独自に定めた「移動支援」と「ふれあいガイド」の区分の統一元化） 2 利用の際に要求されている挙証資料の廃止	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
19	19. 10. 1	高齢者の負担増と医療水準を引き下げる後期高齢者医療制度の凍結と制度見直しを求めることに関する請願	川崎区 川崎市社会保障推進協議会	竹間 幸一 猪股 美恵	<p>政府は平成20年（2008年）4月より、75歳以上の高齢者を対象にした新たな「後期高齢者医療制度」を実施しようとしています。</p> <p>この制度は高齢者に負担増と差別医療を強いる大きな問題を抱えています。</p> <p>現在でも、年金額が下がる中で介護保険料や税金は引き上げられ、高齢者の暮らしはますます苦しくなっています。</p> <p>このような中で、県の後期高齢者医療制度保険料は全国平均よりかなり高額になることが予想されています。</p> <p>高齢者の健康を損ね、負担増を強いる医療費削減だけを目的とした医療制度を認めることはできません。</p> <p>川崎市議会の総意として国への意見書を提出してください。</p> <p>1 「後期高齢者医療制度」を凍結・中止すること。</p> <p>2 70歳～74歳の窓口負担2割への引き上げをやめること。</p>	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
20	19. 10. 1	安心して出産できる産婦人科医療体制を整備し、妊産婦無料健診を拡大することを求めることに関する請願	川崎区 川崎市社会保障推進協議会	竹間 幸一 佐々木 由美子 猪股 美恵	<p>女性が生涯に産む子どもの数（合計特殊出生率）が、1.32と前年より上がったものの、依然として少子化傾向が続いています。その要因として劣悪な労働環境とともに、子どもを産み育てることにお金がかかりすぎることがあげられています。妊産婦健診料や高い出産費用は若い世帯にとって大きな負担となっています。</p> <p>社会の宝である子どもを安心して産み育てられるよう、安心して出産できる産婦人科医療体制の整備と妊産婦無料健診の拡大を切に望みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安心して出産できる産婦人科の医療体制を整備すること。 2 妊産婦無料健診を現在の2回から出産までに必要な回数に増やすこと。 	健康福祉 委員会

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
29	19. 9. 14	一般職員の懲戒処分の 厳罰化に関する陳情	中原区 川崎市行政監視機構	<p>多発する公務員による不祥事の原因は、し緩した組織体質、個人的資質に加え一般社会では考えられない甘い処分にあり、不祥事を未然に防止するためにも、処分を厳罰化し著しく低下した市民の信頼を回復すべきです。</p> <p>議員各位におかれましては、日常的に市民と接触され、民情を熟知されていると思います。厳罰化に向けてご尽力くださるようお願いいたします。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 19. 10. 1 付託前に 取り下げ </div>
30	19. 9. 18	禁煙区域内喫煙者に対する例外なし過料適用の陳情	中原区 嫌煙権確立をめざす人びとの会	<p>川崎市路上喫煙の防止に関する条例に関し、現在の市当局方針では「市から路上喫煙をやめるよう命じられても、これに従わなかった者に、罰則を適用する。」となっています。しかしこの対応では路上喫煙はなくなりません。</p> <p>よって「喫煙者を発見した際は、例外なく過料を適用する」ことを陳情いたします。</p>	市民委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
31	19. 9. 18	地域包括支援センターを中心とした高齢者福祉の充実を求める陳情	多摩区在住者	<p>今、介護の現場は職員の不足などたくさん抱えています。問題を早期解決していくために、地域包括支援センターとケアマネジャーの連携体制を強化し、気軽に相談できる行政の窓口を広げることが何よりも必要と考えます。つきましては、次のとおり陳情いたしますので、よろしくお願いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域包括支援センターの人員を抜本的に増やし、軽介護高齢者支援に対する援助負担を減らし、地域福祉の窓口として充実させてください。 2 2号被保険者の方が前向きに生活ができるよう利用できる施設を充実させてください。その際、広域に送迎車を走らせられるよう援助をしてください。 3 タクシーを使わなくても外出できるよう高齢者が多く生活する市営住宅前にバスを通してください。 4 ひざに疾患を持つ方が多く生活しています。中野島駅の改札口を2か所にする計画を進めてください。 5 高齢者の方々が安心して在宅で生活できるよう往診医など在宅医療を充実させてください。 	健康福祉委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
32	19. 9. 26	中野島南部地域に緑地公園の設置を求める陳情	多摩区 中野島町会 ほか10名	<p>現在、多摩区中野島の町内には5つの公園がありますが、北部地域に偏在しており、南部地域を中心に公園不在の地域が生まれております。</p> <p>よって、市民のいこいの場所、幼児の遊びの場、災害時の避難場所のため、中野島地区南部地域（中野島1丁目、2丁目、3丁目）に市立緑地公園を設置することを求めます。</p>	環境委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
33	19. 9. 27	環境影響評価制度の改善並びに拡充を求める陳情	川崎区 川崎から公害をなくす会	<p>川崎から公害をなくし積極的に環境を守ること、また「持続可能な社会」を築いていくため、私たちは、川崎市が現行制度の改善・拡充並びに1日も早く「戦略的環境アセスメント」を制度化(条例・要綱)するなど、次の施策を実現することを求めるものです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「関係住民」の範囲を、景観等の影響要因も加味しもっと拡大するなど、現行アセス制度における住民参加に係る条項の拡充をすること。 2 計画段階における「環境配慮計画書」の作成(現行条例第8条)について、民間事業も対象に加えるとともに、市民意見のほか審議会にかけるなど、同制度をさらに充実させること。 3 上位計画や構想・計画段階におけるアセスの実施、中止を含む複数案の検討・複合的相乗的影響の評価などを盛り込んだ、いわゆる「戦略的環境アセスメント」の早期実施を国に求めるとともに、市としても制度化を検討すること。 4 これまで、市が取り扱ってきた環境影響評価に関する図書(準備書・評価書等)を、市民がいつでも自由に閲覧・利用できるよう、資料室を開設すること。 	環境委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
34	19. 10. 2	小杉三丁目中央地区再開発計画に関する陳情	中原区 レアリス武蔵小杉管理組合	<p>環境悪化に対する対策について、以前、川崎市長あてに意見書提出をさせていただきましたが、満足を得られる回答ではなかったため、川崎市から以下の項目に対して、更なる指導による改善を図るよう小杉三丁目中央地区再開発準備組合に対して指導を行っていただきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高層マンション建設による日照環境の悪化 2 高層マンション周辺のビル風による近隣住民、通行者への悪影響 3 道路拡張に伴う交通量増加による環境悪化 	まちづくり委員会
35	19. 10. 2	小杉三丁目中央地区再開発計画に関する陳情	中原区 セレマークス武蔵小杉管理組合	<p>環境悪化に対する対策について、以前、川崎市長あてに意見書提出をさせていただきましたが、満足を得られる回答ではなかったため、川崎市から以下の項目に対して、更なる指導による改善を図るよう小杉三丁目中央地区再開発準備組合に対して指導を行っていただきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高層マンション建設による日照環境の悪化 2 高層マンション周辺のビル風による近隣住民、通行者への悪影響 3 道路拡張に伴う交通量増加による環境悪化 	まちづくり委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
36	19. 10. 2	多摩市立エコプラザ多摩における廃プラスチック圧縮処理に伴う多摩市と周辺住民との懇談会設置に関する陳情	麻生区「エコプラザ多摩、近隣地域の住環境を守る会」	多摩市がエコプラザ多摩で予定している「廃プラスチックの圧縮処理」に関して、多摩市長は周辺住民に対して「合意形成に努める」と約束しましたが、いまだに実行されておらず、その義務は果たされていません。川崎市は多摩市に対して、事業計画の再考を要請し「川崎市化学物質に関するリスクコミュニケーションを進める会」運営要領に従い、近隣周辺住民と多摩市との懇談会（仮称）を設置するよう陳情いたします。	環境委員会